八　地域振興費

人口

算式Ⅰ

$$\frac{\sum_{n=11}^{13}(B_n \times C_n) + \sum_{n=14}^{28}(D_n \times E_n) + \sum_{n=17}^{28}(F_n \times G_n) + \sum_{n=14}^{28}(H_n \times I_n) + \sum_{n=21}^{28}(J_n \times K_n) + \sum_{n=14}^{17}(L_n \times M_n) + N \times 0.8 + \sum_{n=15}^{22}(O_n \times P_n) + \sum_{n=15}^{28}(Q_n \times R_n) + \sum_{n=17}^{22}(S_n \times T_n) + \sum_{n=21}^{23}(U_n \times V_n) + \sum_{n=21}^{23}(W_n \times X_n) + \sum_{n=26}^{28}(Y_n \times Z_n) + \sum_{n=27}^{28}(AA_n \times AB_n) + AC_n \times AD_n + AE \times 0.95}{607\text{円} \times A}$$

算式Ⅰの符号

A　測定単位の数値

B_n　緊急防災基盤整備事業に係る経費に充てるため平成n年度において発行を許可された地方債（総務大臣の指定する充当の率を超える部分に係るものを除く。）の額に相当する額

C_{11} ＝ 0.031

C_{12} ＝ 0.031

C_{13} ＝ 0.032

D_n　防災対策事業（防災基盤整備事業分（特に推進すべきものを除く。））に係る経費に充てるため平成n年度において発行について同意又は許可を得た地方債（総務大臣の指定する充当の率を超える部分に係るものを除く。）の額に相当する額

E_{14} ＝ 0.019

E_{15} ＝ 0.020

E_{16} ＝ 0.020

E_{17} ＝ 0.017

E_{18} ＝ 0.016

E_{19} ＝ 0.019

E_{20} ＝ 0.019

E_{21} ＝ 0.019

E_{22} ＝ 0.019

八　地域振興費

人口

算式Ⅰ

$$\frac{\sum_{n=11}^{13}(B_n \times C_n) + \sum_{n=14}^{27}(D_n \times E_n) + \sum_{n=17}^{27}(F_n \times G_n) + \sum_{n=14}^{27}(H_n \times I_n) + \sum_{n=21}^{27}(J_n \times K_n) + \sum_{n=14}^{17}(L_n \times M_n) + N \times 0.8 + \sum_{n=15}^{22}(O_n \times P_n) + \sum_{n=15}^{26}(Q_n \times R_n) + \sum_{n=17}^{22}(S_n \times T_n) + \sum_{n=21}^{23}(U_n \times V_n) + \sum_{n=21}^{23}(W_n \times X_n) + \sum_{n=26}^{27}(Y_n \times Z_n) + AA_n \times AB_n}{636\text{円} \times A}$$

算式Ⅰの符号

A　測定単位の数値

B_n　緊急防災基盤整備事業に係る経費に充てるため平成n年度において発行を許可された地方債（総務大臣の指定する充当の率を超える部分に係るものを除く。）の額に相当する額

C_{11} ＝ 0.032

C_{12} ＝ 0.032

C_{13} ＝ 0.032

D_n　防災対策事業（防災基盤整備事業分（特に推進すべきものを除く。））に係る経費に充てるため平成n年度において発行について同意又は許可を得た地方債（総務大臣の指定する充当の率を超える部分に係るものを除く。）の額に相当する額

E_{14} ＝ 0.019

E_{15} ＝ 0.020

E_{16} ＝ 0.020

E_{17} ＝ 0.017

E_{18} ＝ 0.020

E_{19} ＝ 0.019

E_{20} ＝ 0.019

E_{21} ＝ 0.020

E_{22} ＝ 0.020